

## 2017年度 第10回関私教協幹事校会議事録

1. 日 時：2018年1月24日（水） 19:00 ～21:00

2. 場 所：田園調布学園大学 2号館2階大会議室

3. 出席者

【幹事】西村 宗一郎（北里大学・事務局長）、小山 将史（日本工業大学・事務局次長）、木下 ひさし（聖心女子大学・事務局次長）、佐野 通夫（こども教育宝仙大学）、手島 陽介（杉野服飾大学）、須川 公央、中林 俊明（白梅学園大学）、徳田 光治、岩田 一正（成城大学）、左巻 健男（法政大学）、村岡 滋歩（明星大学）、岡田 愛（立正大学）、田中 孝一（川村学園女子大学）、吉國 陽一、藤原 隆紘（田園調布学園大学）、長沼 秀明（川口短期大学）、五十嵐 寧（日本工業大学）

【事務担当】広野 彰（北里大学）

【オブザーバー】三浦 朋子（亜細亜大学）、関 芽（日本体育大学）、吉岡 昌紀、吉川 亮（清泉女子大学）、滝沢 和彦、坂本 大輔、坂本 圭（大正大学）、末藤 美津子（東洋学園大学）、榎森 啓元（秀明大学）、堀竹 充、保岡 義明、稲垣 友子（十文字学園女子大学）、黒田 圭一（帝京短期大学）

4. 協議

[報告事項]

(1) 研究部の活動について

- ・第1部会…3月1日（木）日本工業大学神田キャンパスで第4回を開催する。内容は、幼児教育実習について田園調布学園大学からの報告を予定している。
- ・第2部会…1月27日（土）大正大学で第3回を開催する。内容は、各大学における再課程認定申請手続きの進捗状況、母校実習など教育実習をめぐる課題についての情報共有を予定している。
- ・第3部会…3月1日（木）聖心女子大学で第4回を開催する。
- ・第4部会…1月6日（土）に会合を持った。（東京地区ではなく）他の地区の状況をうかがうために2月26日（月）～27日（火）の予定で茨城女子短期大学での幼児教育に関係するパネル展に参加し、部会を開催する。
- ・第5部会…12月22日（金）杉野服飾大学で第3回を開催した。教員採用試験の過去問題を取寄せて教員育成指標との整合性についての調査検討や、また、例えば、学校推薦の学生が不合格になることから採用評価の問題についての検討等、いくつか課題があるので今後のを絞って研究を進めていく。第4回は3月に杉野服飾大学で予定している。
- ・第6部会…今年度の「教育実習におけるハラスメントの実態調査」を分析中である。
- ・第7部会…1月26日（金）工学院大学で第4回を開催した。内容は、神奈川工科大学の教職の取組についてであった。
- ・第8部会…次回は3月19日（月）成城大学で開催する。アンケート分析の作業分担を決める予定である。

## ○地区の活動について

- ・北部地区…次回は2月17日（土）埼玉会館で開催する。内容は、教員育成指標について埼玉県教育委員会から講演いただく予定である。
- ・千葉・茨城地区…3月15日（木）に第3回を開催する。内容は、千葉県教育庁から教員育成指標（案）と教員研修計画の具体についての説明を受ける予定である。
- ・神奈川・山梨地区…2月24日（土）に開催する。内容は、再課程認定の事前相談を行った大学からの報告である。

## (2) 2017年度 第2回研究懇話会報告

田中研究部長から、資料に基づき12月17日に開催した2017年度第2回研究懇話会について、以下の報告があった。

### <主な報告内容>

研究懇話会参加校数94校・参加者総数162名（うち2名は非会員）、情報交換会参加者62名であった。

また、研究懇話会のプログラムとして、1)「再課程認定に向けた各大学の検討状況」、2)「域内各都県市における教員育成指標の検討状況と大学教職課程の対応の在り方」ということで2大学と5教育委員会からの発表していただき、各大学がこれらにどのように対応するのかを考えていただいた。

## (3) 『会報』第82号の編集について

徳田広報部会報担当から資料に基づき、進捗状況の説明があった。

## (4) その他

- ・西村事務局長から、一度退会した北部地区の大学から再度入会したい意向があるとの情報提供があり、事務局として入会手続き書類を該当大学に送るという報告があった。
- ・岩田広報部員から、全私教協の編集委員として『教師研究31号（5月発行）』掲載予定原稿の校正を担当し、2月16日（金）には校正を送る予定になっているとの報告があった。
- ・木下広報部『会報83号』担当から、会報83号について幹事に分担して校正をしていただきたいと要請があった。また、今年度の部会等の活動報告の作成依頼があった。

## [審議事項]

### (1) 2018年度 全私教協研究大会における分科会について

西村事務局長から、全私教協研究大会における関私教協分担の分科会について、今年度報告書をまとめた第6部会にお願いしたいとの提案があり了承した。（内海崎第6部会長了承済）

### (2) 2018年度 幹事校・世話人の体制について

西村事務局長から、資料に基づき以下のとおり提案と要請があった。

- ①東京C地区の幹事校については、2018年度は立正大学（2017-18）と東洋学園大学（2018-19）の2校体制とするが、2019年度以降は3校体制に戻し、2019-20年度は跡見学園女子大学・明治学院大学、2020-21年度は東洋大学、2021-22年度は、帝京科学大学・日本女子体育大学に幹事校就任の依頼をする。

②研究部、広報部、各部会の世話人の体制について、全幹事校が研究部又は広報部に所属することとし、新幹事校の希望を優先して所属を決定した。

③事務局次長校については2月の幹事校会で決定することとした。

(3) 2018年度 総会・研究大会への準備について

1) 西村事務局長から、資料に基づき説明があり、2018年度総会・研究大会の日程を5月13日(日)とし、会場は北里大学白金キャンパス(予定)とする提案があり了承した。

2) 田中研究部長から、資料に基づき今後の研究大会テーマ決定のスケジュールについて、①2月16日(金)研究部会にてテーマ等を決定、②2月23日(金)幹事校会審議、③東教協に連絡し、案の提示、合議をするとの提案があり了承した。

3) 吉國研究副部長から、資料に基づきテーマ案等の提示があり、さらに2月10日(土)まで幹事からテーマ案を募り、2月16日の研究部会で検討するという提案があり了承した。

(4) 3月以降の幹事校会会場について

西村事務局長から、以下の提案があり次回まで各大学で検討することです了承した。

・第12回幹事校会開催予定 2018年3月26日(月)16:00～ 場所:こども教育宝仙大学

・第13回幹事校会開催予定 2018年4月16日(月)19:00～ 場所 成城大学

(5) その他

・西村事務局長から、北部地区の公立大学から関私教協に参加の打診があり、北部地区が参加内容について当該大学に聴取し、事務局が検討することとした。

・西村事務局長から、毎年5月に交互に主催し実施している東教協との合同研究大会における記録の取り方について提案があり、従来両団体においてそれぞれ記録を作成していたが、来年度からは作成したデータを共有することとし、また、当該年度に主催する団体が作成して費用も負担することの提案があり了承した。なお本件については東教協も了承している。

・西村事務局長から、東教協から合同研究大会で報告事項のための時間を頂きたいとの要請があったことについて報告があり、東教協から詳しい内容・時間配分を聞き、具体的に検討することとした。

第11回幹事校会開催予定 2018年2月23日(金)19:00～ 場所:杉野服飾大学